

第37回オープンセミナー

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構では、研究開発を通して創出した新技術を地域企業の皆様方に活用して頂くことや、原子力分野へ幅広く参入して頂くために、機構の技術などを紹介する取組みを行っています。

セミナー内容

▶ 発展型技術相談とは

原子力機構 敦賀事業本部 敦賀連携推進センター 産学連携推進室 鈴木 庸氏

平成16年度から原子力機構で進めてきた技術相談は、企業様からの技術課題ごとに原子力機構の持っている成果等の情報をもとにお答えをしておりましたが、平成28年度からは、更に企業様と相談内容に沿った基礎的な試験を行い、課題解決の糸口を見出す事を目的とし、各分野を対象とした『発展型技術相談』を新たにスタートします。

本セミナーでは、レーザー加工技術を例にとり『発展型技術相談』について詳しくご説明いたします。

▶ 拡張現実感技術を用いた施設解体のための支援システム

原子力機構 原子炉廃止措置研究開発センター 技術開発部 開発実証課 香田 有哉

原子力施設の廃止措置では、事前の検討段階において作業者の安全性を考慮した合理的な作業計画を検討することが重要となります。そのため、「ふげん」では京都大学と共同で、施設等の解体撤去工事に係る解体撤去物の運搬や仮置き状況について拡張現実感技術（AR技術）を使用して視覚的にシミュレーションし、作業計画や作業要領の立案・検討する支援システムの開発を進めています。

本セミナーでは、「ふげん」施設内での技術の開発状況及び支援システムの一例（グリーンハウスや足場の設置表示、解体撤去物の仮置き・干渉評価）について紹介します。

日時・場所



平成28年 3月10日(木)

14:00~16:00

敦賀商工会議所 2F 会議室

〒914-0063 敦賀市神楽町2丁目1-4
TEL (0770)22-2611



平成28年 3月11日(金)

14:00~16:00

福井商工会議所ビル 2F 会議室D

〒918-8580 福井市西木田2丁目8-1
TEL (0776)36-8111